

# Q&A

## 分割調剤ってどんなものですか？

保険薬を調剤する場合、処方せんが医師から発行されます。現在その薬を処方できる期間は一部の薬を除いて、医師の判断により長期の処方が可能になってきています。お薬によっては長期間保存が困難な薬の場合や保管に問題があるとまずい場合などは、患者様の希望があれば薬局薬剤師の判断で分割して処方することができます。

これを「分割調剤」といいますが、2008年4月からはこれ以外に**ジェネリック医薬品を試しに使うための分割調剤**も行えるようになりました。これは医師が処方せんの「ジェネリック医薬品の使用不可」欄に同意していなければ、患者様と薬局薬剤師の相談の上でジェネリック医薬品に変更でき(ただしできない薬も一部あります)、短期間ジェネリック医薬品を試せるように調剤期間を分割して調剤できるようになった制度です。使用中に元の先発医薬品の方がいいと感じた場合は残りは元の医薬品でもらうことができます。

制度が少しわかりにくいものになっていて、「分割調剤」を行なう時はいくつか注意する点もありますので、ご希望の方は一度薬剤師に相談してみてください。

### ❖ 職員の異動 ❖

4月1日付け

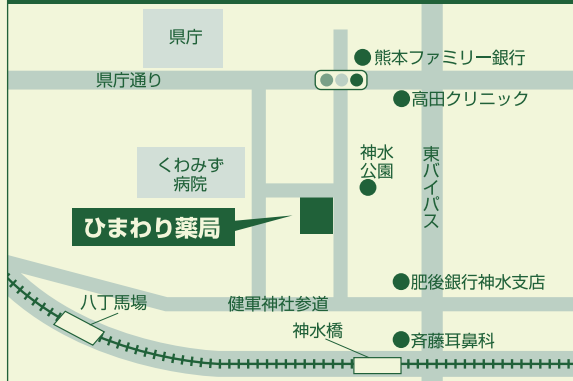
谷口由美子は、くすの木薬局からすみれ薬局の管理薬剤師へ、野村周子は、すみれ薬局からひまわり薬局の薬剤師へ、江藤忍は、ひまわり薬局からくすの木薬局薬剤師へ異動になりました。

### ❖ 新入社員紹介 ❖



事務の岡本修(福祉用具貸与事業所)、薬剤師の西山ひかる(ひまわり薬局)、緒方美里(ひまわり薬局、5月からさくら薬局)、長崎由佳(ひまわり薬局)です。よろしくお祈りします!!

### ACCESS MAP



### 2009 福祉用具貸与事業所ひまわりが 4月 オープン!!!

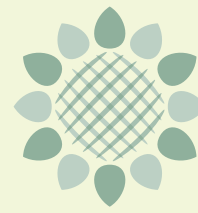
健康共同ファルマに福祉用具貸与事業所ひまわりがオープンしました。介護保険についてのいろいろな相談も受け付けています。ぜひご利用ください。

ご用命の点がありましたら岡本までお気軽にお尋ねください。

熊本県指定 福祉貸与事業所  
(有)健康共同ファルマ 福祉用具貸与事業所 ひまわり  
熊本市神水1丁目21-16(旧ひまわり薬局2階)  
電話(096-387-5211) FAX(096-387-5323)

### ■ 開局時間

曜日	時間
月・水・金	午前9時～午後7時30分
火・木	午前9時～午後5時30分
土	午前9時～午後1時00分



■発行所/ひまわり薬局  
〒862-0954 熊本市神水1丁目20-7  
TEL096(387)2101 FAX096(387)5399  
■発行責任者/鳴海 真弓

# ひまわり薬局だより

初夏号

2009.No.59



## 明日の天気は変えられないが明日の政治は変えられる

さくら薬局の国道3号線に向けた外壁には、つねに横断幕が掲げられています。水俣病や環境問題、反核・平和の課題など、そのときどきのテーマで、信号待ちのドライバーさんから「見ました」と反響の電話がかかってくることもあります。

現在は、「あっていい戦争なんかひとつもない。なくていい平和なんてひとつもない。憲法九条を世界へ輸出しよう!」。小学校の通学路にもあたりますので、なるべくわかりやすいスローガンを心がけるようにしています。

「戦争の悲惨さを知らぬ“政治的稚児”のままの世代が、権力者として、いまや日米の政界を牛耳っている」「戦争より論争を選択すべきである」。保守派の論客といわれる明治大学元学長の故岡野加穂留氏の言葉です。著書のタイトルは『明日の天気は変えられないが明日の政治は変えられる』。

自分なりの言葉を選びながら、おおいにアピールしましょう。薬局でそこまでやるの?いいえ、人の命を大切に作る薬局だからこそ、こういうことまでやりぬくのです。

(水俣さくら薬局/事務長・山近 茂)